

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
 建物附属設備、什器備品 … 定率法によっている。  
 ソフトウエア … 定額法によっている。
- (2) 引当金の計上基準  
 退職給付引当金 … 期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理  
 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	550,000,000	0	144,395,000	405,605,000
小 計	550,000,000	0	144,395,000	405,605,000
特定資産				
退職給付引当預金	7,580,166	850,167	790,000	7,640,333
調査研究特定預金	2,846,200	28	0	2,846,228
小 計	10,426,366	850,195	790,000	10,486,561
合 計	560,426,366	850,195	145,185,000	416,091,561

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	405,605,000	( 0 )	(405,605,000)	—
小 計	405,605,000	( 0 )	(405,605,000)	—
特定資産				
退職給付引当預金	7,640,333	—	( 0 )	(7,640,333)
調査研究特定預金	2,846,228	(2,846,228)	( 0 )	—
小 計	10,486,561	(2,846,228)	( 0 )	(7,640,333)
合 計	416,091,561	(2,846,228)	(405,605,000)	(7,640,333)

- 4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高  
 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。  
 (単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,850,895	1,509,536	341,359
什器備品	3,912,478	3,244,368	668,110
ソフトウェア	51,192,636	21,569,304	29,623,332
合計	56,956,009	26,323,208	30,632,801

- 5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
特定求職者雇用 開発助成金	厚生労働省	—	300,000	300,000	—	—
長崎公開講演会 開催助成金	(公財)勇美記念 財団	—	500,000	500,000	—	—
合計		—	800,000	800,000	—	